

保証書付

(裏表紙)

定期点検情報掲載

Pure Freude an Wasser

GROHE

浄水器内蔵キッチン水栓 オールインワン浄水栓

JPK618 型

JPK620 型

G-JF-AM561SY 型

JPK619 型

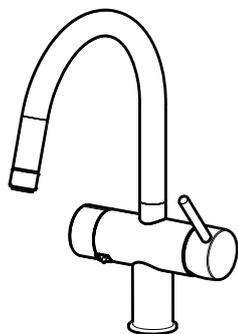
JPK621 型

G-JF-AL561SY 型

上記の品番は代表品番です。品番の特定は商品の品番シールをご確認ください。
品番シールの位置は「アフターサービスについて」をご覧ください。

取扱説明書

このたびは当社商品をお買い求めいただき誠にありがとうございました。
ご使用前にこの説明書をよくお読みのうえ正しくご使用ください。
お読みになったあともすぐに取り出せる場所に大切に保管してください。



この説明書に記載されている注意事項は、必ず守ってください。

不適切な使用により事故が生じた場合、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

転居される場合、次に入居される方にこの説明書と保証書をお渡しください。

工事店様へのお願い

貴店名ならびに据付引渡し日を保証書にご記入のうえ、お客さまに必ずお渡しください。
また、定期的に交換が必要な部品があることをお客さまに必ずお伝えください。

■ 商品概要	1
■ 安全上のご注意	6
■ ご使用方法	13
■ 凍結のおそれがある場合	17
■ 浄水カートリッジについて	20
■ 日常のお手入れ	25
■ 定期的なお手入れ	27
■ 定期的な部品交換のお願い	30
■ 修理を依頼される前に	31
■ アフターサービスについて	35
仕様	36
保証書	裏表紙

はじめに

つかいかた

お手入れ

こんな時は

商品概要

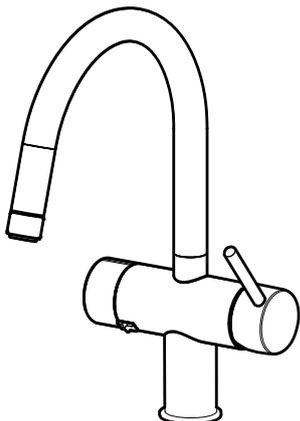
引き出して使えるハンドシャワー

切替ハンドルで簡単操作
⇒ P.15
シャワーと整流を切り替え
られます。

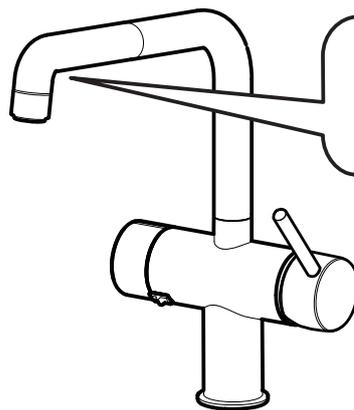
浄水ハンドル⇒ P.16
浄水を出したり、止めたりできます。

レバーハンドル⇒ P.13
温度と水の量を簡単に調節
できます。

【グースネックタイプ】



【Lタイプ】

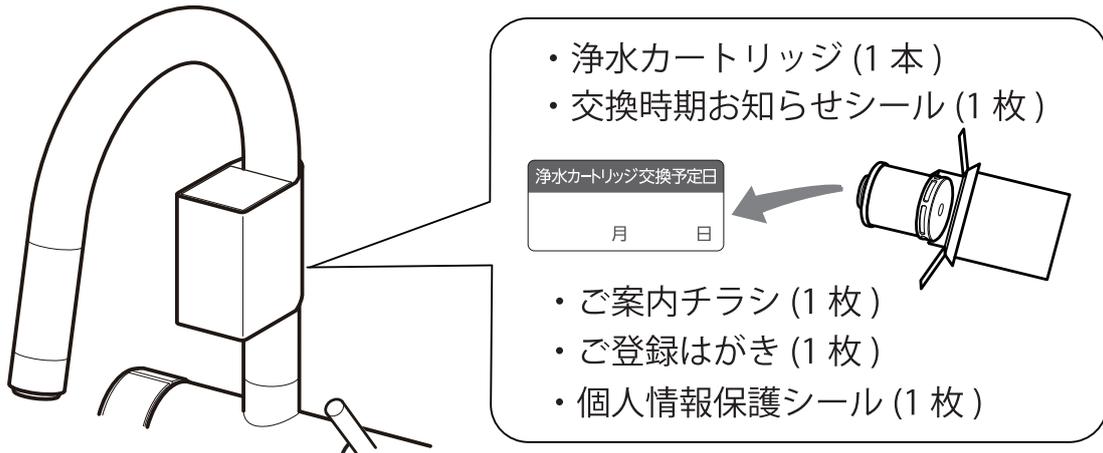


ハンドシャワー⇒ P.14
360°回転します。

浄水をつかうためには

ご使用前に浄水カートリッジを水栓に取り付けてください。⇒ P.22

- ご使用前は、水栓には浄水カートリッジが取り付けられていませんので、浄水ハンドルをまわしても浄水にはなりません。
- 浄水カートリッジは、ご登録はがきなどと一緒に水栓に取り付けられている袋に入っています。(JPK61 型、G-JF-A 型の場合)



- 浄水カートリッジは、青い小箱の中に入っています。取扱説明書セットの袋の中、もしくは引き渡し時にお受け取りした内容をご確認ください。(JPK62 型の場合)

【浄水カートリッジを取り付けるときの注意】

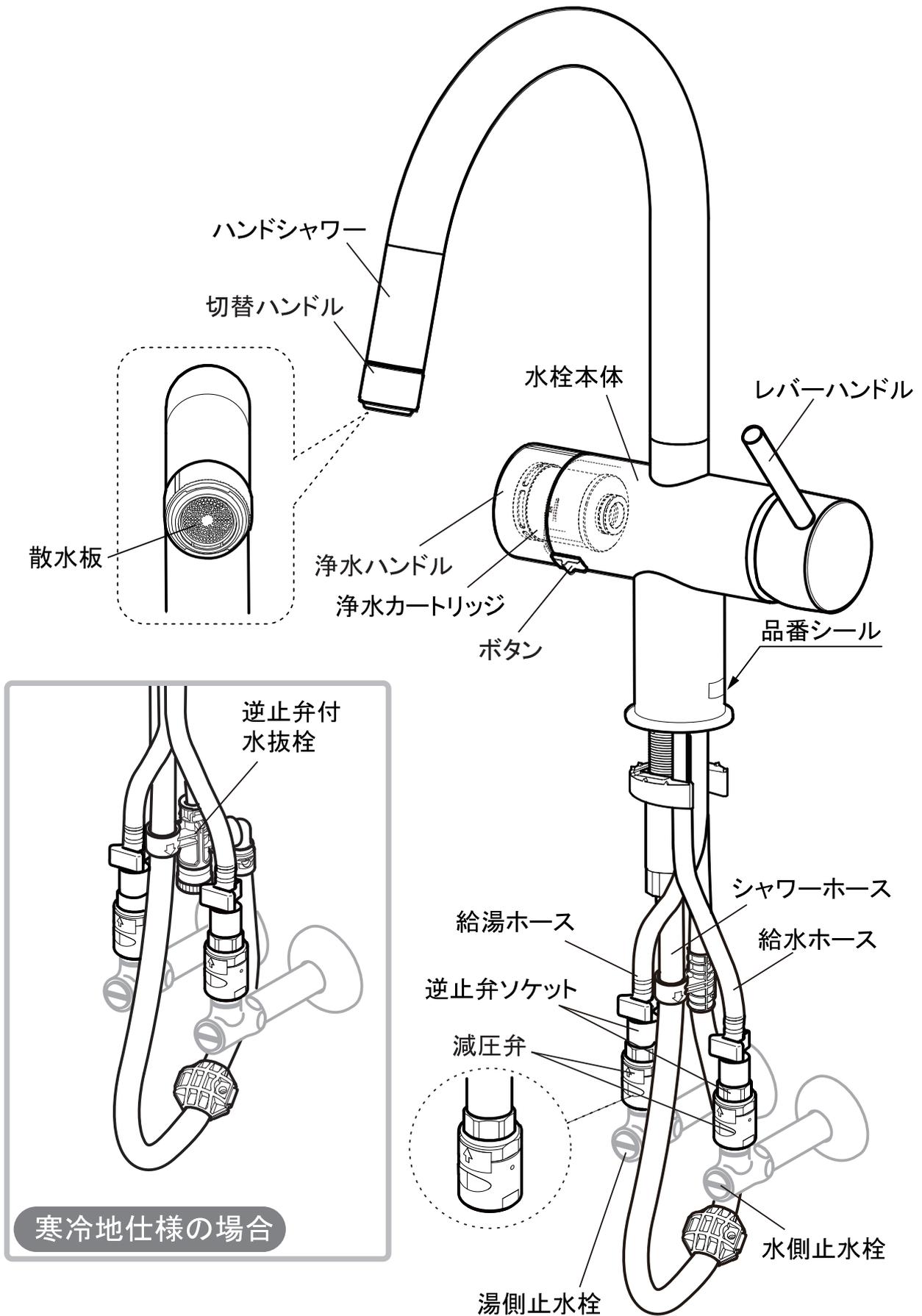
浄水カートリッジを取り付ける前に、水道水の濁りがなくなるまで 1 分以上水を流してください。

水道工事の際に、サビやゴミが水道水に混入する可能性があるため、はじめに流し出さないと浄水カートリッジが早く目詰まりし、本来の性能・寿命を発揮できません。

こんなときは

水や湯が出ない	浄水カートリッジが目詰まりしていませんか？	P.22
	ストレーナーが詰まっていますか？	P.26
	水の出口が目詰まりしていませんか？	P.29 P.27
	止水栓が閉まっていますか？	P.34
変なおいや味の浄水が出る	浄水カートリッジは入っていますか？	P.22
	浄水カートリッジは交換しましたか？	P.22
その他のお困りごと	「修理を依頼される前に」をご確認ください。	P.31

各部の名称



はじめに

※品番によっては、図と現品の形状が一部異なります。

ご使用前に

●給湯機器と組み合わせてご使用の場合

安全のため給湯機器の設定温度は60℃以下にしてご使用ください。

※不意に熱い湯が出てヤケドをするおそれがあります。

【ガス給湯器をご使用の場合】

- 少ない水量で使用すると、給湯器の運転に必要な流量に満たず、給湯器が点火しない場合があります。このときは、止水栓もしくは水栓のレバーハンドルを開き、流量を増やしてください。
- 水温が高いときは、給湯器が点火しない場合があります。このときは、給湯器の設定温度を少し上げて試してください（夏は水温が高く、冬は水温が低くなります）。

【瞬間湯沸かし器をご使用の場合】

- 季節や用途に合わせて、設定温度や能力を切り替えてご使用ください。
- 給水圧力が低いときは、湯沸かし器が点火しない場合があります。湯沸かし器に十分な水圧がきているかをご確認ください。

安全上のご注意

- ご使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読みいただき、正しくご使用ください。
- ここに示した注意事項は状況により重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お読みになったあとは、ご使用になる方がいつでも見ることができる場所に必ず保管してください。

用語および記号の説明

警告	「取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う危険な状態が生じることが想定されます。」
注意	「取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うかまたは物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定されます。」
	「注意しなさい！」（上記の『警告』、『注意』と併用して注意をうながす記号です。必ずお読みになり、記載事項をお守りください。）
 (禁止)	「してはいけません！」（一般的な禁止記号です。）
 (分解禁止)	「分解してはいけません！」
 (接触禁止)	「指示した場所には触れてはいけません！」
 (指示)	「指示通りにしなさい！」（一般的な行動指示記号です。）

⚠ 警告：ヤケドをしないために

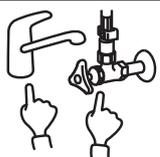
 (禁止)	<p>小さいお子さまだけでのご使用は避けてください。 ※ヤケドやケガをするおそれがあります。</p>	
---	--	---

⚠ 警告：ヤケドをしないために

 (禁止)	湯をご使用のときは、他所の水栓と同時に使用しないでください。 ※圧力変動により湯温が上昇し、ヤケドをするおそれがあります。	
 (禁止)	給湯器の設定温度は 85℃より高温にしないでください。 ※水栓が破損し、ヤケドや家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。 ※ヤケド防止のため、給湯器の設定温度は 60℃をおすすめします。	
 (禁止)	高温の湯をご使用の直後は、浄水カートリッジの取り付けや交換をしないでください。 ※高温の湯が出て、ヤケドをするおそれがあります。	
 (接触禁止)	高温の湯をご使用のときは、吐水口やホースが高温になっていますので、直接触れないでください。 ※ヤケドをするおそれがあります。	
 (指示)	高温の湯をご使用のあとは、水栓内に高温の湯が残らないようにしばらく水を流してください。 ※高温の湯が出て、ヤケドをするおそれがあります。	
 (指示)	湯をご使用のときは、必ず水を出したあとに、ゆっくりと温度を調節してください。 ※高温の湯が出て、ヤケドをするおそれがあります。	
 (指示)	レバーハンドルの位置を確認してから吐水してください。 ※高温の湯が出て、ヤケドをするおそれがあります。	
 (指示)	ご使用になる前に、必ず素手で適温であることを確認してください。 ※高温の湯が出て、ヤケドをするおそれがあります。	
 (指示)	給水圧力は必ず給湯圧力以上にしてください。 ※高温の湯が出て、ヤケドをするおそれがあります。	給水圧力 ≥ 給湯圧力 
 (禁止)	【寒冷地の場合】 水抜き栓は、水抜き以外の目的で開けないでください。 ※高温の湯が出てヤケドをしたり、湯水が噴き出して家財などを濡らす財産損害が発生したりするおそれがあります。	

はじめて

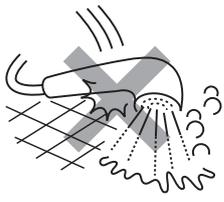
⚠ 警告：ヤケドをしないために

 (指示)	<p>定期的にガタツキがないか確認してください。 ※部品破損によりヤケドやケガをしたり、漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。</p>	
---	--	---

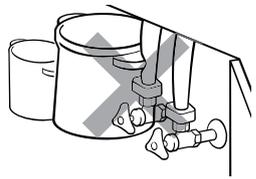
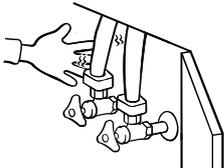
⚠ 警告：正しくご使用いただくために

 (分解禁止)	<p>修理技術者以外の方は絶対に、分解したり、修理・改造したりしないでください。 ※ケガや、故障・破損のおそれがあります。</p>	
---	--	---

⚠ 注意：正しくご使用いただくために

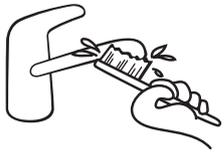
 (禁止)	<p>水を飲むときは、水の出口に直接口をつけないでください。 ※ケガをするおそれがあります。</p>	
 (指示)	<p>毎朝ご使用になる前に、約 10 秒間水を流してください。 ※水道水が水道管の中に長い時間滞留していると、使用している水道管の種類にもよりますが、水道水に臭いが付くことがあります。また、長時間水道を使用しないと、水道水中の残留塩素が無くなる場合があります、不衛生になります。</p>	<p>毎朝  使用前に約 10 秒間通水</p>
 (禁止)	<p>ハンドシャワーを落としたり、ぶついたりしないでください。 ※キズがつき、ケガをするおそれがあります。 ※衝撃で破損し、漏水や故障の原因となります。 ※周囲の物が破損し、ケガをするおそれがあります。 ハンドシャワーにキズがついた場合は、グローエサービスセンターに修理、交換を依頼してください。有料修理にて承ります。</p>	
 (指示)	<p>めっきのハガレはそのまま放置せずに、修理依頼をしてください。 ※はがれためっきやキズでケガをするおそれがあります。修理依頼はお買い求めの取扱店またはグローエサービスセンターへご連絡ください。</p>	<p>ハガレ </p>
 (禁止)	<p>衝撃を与えたり、もたれかかったりしないでください。 ※破損してケガをしたり、漏水、故障の原因となります。</p>	

⚠ 注意：正しくご使用いただくために

 (禁止)	<p>水栓に勢いよく水をかけないでください。 ※水抜き穴やハンドシャワー引出口、本体の継ぎ目などから水が浸入し、製品の故障や家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。</p>	
 (禁止)	<p>シンクやボウルの外に吐水しないでください。 ※家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。</p>	
 (禁止)	<p>ハンドシャワーを強く引っ張るなど、無理な力を加えないでください。 ※シャワーホースが破損し、ケガや漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。</p>	
 (禁止)	<p>キャビネット内の物を出し入れするときは、ホースに引っ掛けるなど無理な力が加わらないようにしてください。 ※ホースの外れや損傷による漏水で、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。</p>	
 (指示)	<p>ハンドルはゆっくり操作してください。 ※ハンドルを急に閉めると配管に衝撃が加わり、配管の損傷による漏水で、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。</p>	
 (指示)	<p>断水時はレバーハンドルを必ず「止水」の位置にしてください。 ※「吐水」の位置で断水が終了すると、水があふれ家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。</p>	
 (指示)	<p>定期的に、配管まわり(キャビネット内、点検口内など)の漏水がないか確認してください。 ※漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。</p>	
 (禁止)	<p>水道水および飲用可能な井戸水以外は使用しないでください。 ※商品の内部腐食により、漏水、故障の原因となります。 ※飲用可能な井戸水とは、水道法に定められた飲料水の水質基準に適合する水をいいます。</p>	<p>水道水のみ OK</p> 
 (禁止)	<p>吐水口先端に重い物を下げたり、力をかけたりしないでください。 ※摩耗・変形などで部品の寿命が短くなり、漏水の原因となります。</p>	

はじめて

⚠ 注意：正しくご使用いただくために

 (禁止)	<p>水の出口をふさいだ状態で使用しないでください。 ※家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。 ※水栓各部からの漏水や給湯機器への逆流のおそれがあります。</p>	
 (禁止)	<p>止水機構を持った浄水器は、取り付けないでください。 ※水栓各部からの漏水や給湯機器への逆流のおそれがあります。 ※水の出口に浄水器を取り付けると、パッキン類が摩耗し、耐久性が低下することがあります。</p>	
 (指示)	<p>日頃から、ときどき吐水口を動かしてください。 ※水アカなどが付着し動きにくくなります。無理に動かそうとすると、漏水の原因となります。</p>	
 (禁止)	<p>ハンドシャワーを貯めた水に浸けないでください。 ※汚水や雑菌などが水栓内部に浸入するおそれがあります。</p>	
 (指示)	<p>水の出口は常に清潔な状態を保つよう心がけてください。特に跳ね返りなどで汚れが付着した場合は速やかに掃除してください。 ※残留塩素を除去しているため雑菌が繁殖しやすくなり、体調を損なうおそれがあります。</p>	
 (指示)	<p>水の出口の掃除は、週に1回程度、熱湯消毒などをした清潔な歯ブラシなどで行ってください。 ※残留塩素を除去しているため雑菌が繁殖しやすくなり、体調を損なうおそれがあります。</p>	
 (禁止)	<p>浄水を養魚用に使用しないでください。 ※魚などが死ぬ原因となることがあります。</p>	
 (禁止)	<p>浄水カートリッジを落とさないでください。 ※破損して満足な性能が得られなくなる場合があります。 ※黒色粉末（活性炭）の入った水が継続して出てくる場合は、浄水カートリッジの破損が疑われますので、交換してください。</p>	
 (禁止)	<p>寿命に達した浄水カートリッジを洗剤で洗うなどして、再利用しないでください。 ※一度寿命に達した浄水カートリッジは、洗っても性能は回復しません。浄水カートリッジは適切な交換時期で交換してください。</p>	

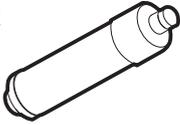
はじめて

⚠ 注意：正しくご使用いただくために

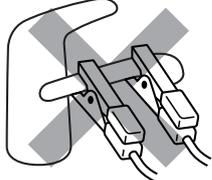
 (禁止)	<p>赤水などで濁りがひどいときは、浄水を流さないでください。しばらく水道水を流し、濁りがなくなったことを確認してから浄水をご使用ください。</p> <p>※浄水カートリッジの寿命が短くなり、浄水の流量が少なくなることがあります。</p>	
 (指示)	<p>浄水はなるべく早くご使用ください。</p> <p>※残留塩素を除去しているため雑菌が繁殖しやすくなり、体調を損なうおそれがあります。汲み置きする場合でも、清潔な容器に入れて密閉し、冷蔵庫に保管し、1日以内を目安に早めにご使用ください。また使用した容器はきれいに洗浄してください。(保存環境によっては、1日以内でも雑菌が繁殖しやすくなる場合があります。)</p>	<p>早く使用する</p>  <p>冷蔵庫に保管 1日以内</p>
 (指示)	<p>毎朝ご使用になる前に、浄水を10秒以上流してください。</p> <p>※残留塩素を除去しているため、雑菌が繁殖しやすくなり、体調を損なうおそれがあります。</p>	<p>毎朝</p>  <p>使用前に10秒以上 浄水を通水</p>
 (指示)	<p>2日間以上ご使用にならなかったときや、初めてご使用になるときは、浄水を1分以上流してからご使用ください。</p> <p>※残留塩素を除去しているため、雑菌が繁殖しやすくなり、体調を損なうおそれがあります。</p> <p>※使い始めのうちには浄水に空気が混ざるため白く濁ったように見える場合があります。</p>	<p>2日間以上</p> <p>初めて</p>  <p>使用前に1分以上 浄水を通水</p>
 (指示)	<p>長期間(1～2週間程度)、ご使用にならないときは、浄水カートリッジを清潔なポリ袋などに入れて密閉し冷蔵庫で保管してください。再使用される前に、浄水を1分以上流してからご使用ください。</p> <p>※残留塩素を除去しているため雑菌が繁殖しやすくなり、体調を損なうおそれがあります。</p> <p>※凍らせないでください。浄水カートリッジが破損する場合があります。</p>	<p>カートリッジを 冷蔵庫に保管</p>   <p>使用前に1分以上 浄水を通水</p>
 (指示)	<p>2週間以上ご使用にならなかったときは、浄水カートリッジの交換をおすすめします。</p> <p>※残留塩素を除去しているため雑菌が繁殖しやすくなり、体調を損なうおそれがあります。</p>	<p>カートリッジを 交換</p> 

はじめて

⚠ 注意：正しくご使用いただくために

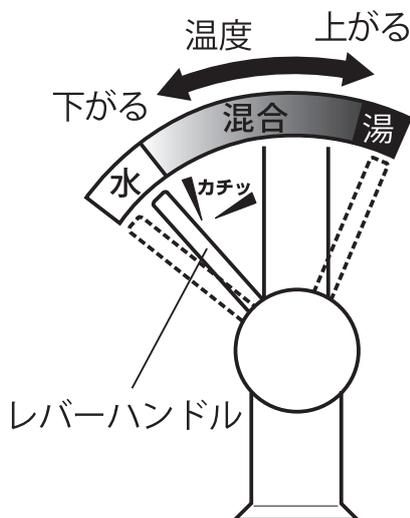
 (指示)	<p>浄水カートリッジは適切な交換時期で交換してください。</p> <p>※浄水の出が悪くなったり、においや変な味がする場合があります。</p> <p>※交換時期は使用水量、水質、水圧によって変わります。また洗い物などに使用すると、浄水カートリッジの寿命が短くなります。適切な交換時期は、本誌内「浄水カートリッジの交換時期の目安」をご参照ください。</p>	<p>適切な交換時期で交換</p> 
 (指示)	<p>適切な交換時期の前でも、浄水の出が悪くなったら浄水カートリッジの寿命です。そのまま使い続けず、必ず交換してください。</p> <p>※目詰まりしたまま使い続けると本体や浄水カートリッジ内側に過剰な水圧がかかり、故障の原因となります。</p>	 浄水の出が悪くなったら交換

⚠ 注意：凍結防止のために

 (指示)	<p>凍結のおそれがあるときは、本誌内「凍結のおそれがある場合」をご参照のうえ、凍結予防を確実に実施してください。寒冷地の場合は、配管と水栓の水抜き操作を同時に行ってください。</p> <p>※凍結破損で漏水し、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。</p> <p>※凍結による破損は保証期間内であっても有料修理となります。</p>	
 (指示)	<p>凍結のおそれがあるときは、水栓周囲の温度が氷点下にならないようにしてください。</p> <p>※水栓が凍結すると部品が破損し、漏水の原因となります。配管部などに保温材を巻いてください。</p> <p>※凍結による破損は保証期間内でも有料修理となります。</p>	
 (禁止)	<p>解氷機をご使用の場合、水栓には絶対に通電しないでください。</p> <p>※水栓が発熱して破損し、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。</p>	

ご使用方法

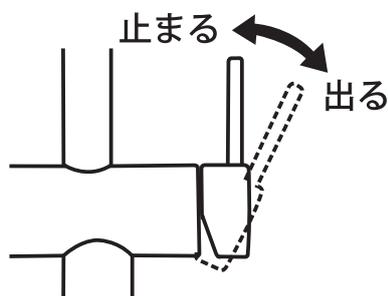
温度の調節



レバーハンドルが前方にあるとき水になり、後方へまわすと吐水温度が上がります。

湯が混ざり始める位置をクリックでお知らせします。

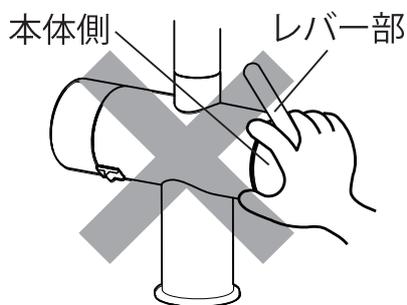
水を出す・止める・流量を調節する



レバーハンドルを右に傾けると水が出ます。傾け具合で水が出る量を調節できます。レバーハンドルがどの位置でも左へ戻すと水が止まります。

レバーハンドルはゆっくり操作してください。水を急に止めたときに『ドン』と音がするウォーターハンマー現象を発生させる場合があります。

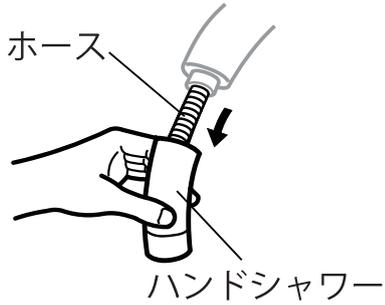
注意



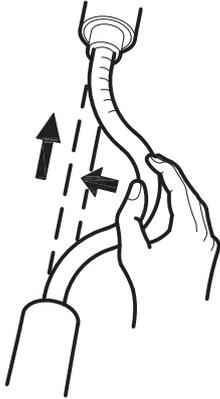
必ずレバー部を持って操作してください。
※本体側を持つと指を挟むおそれがあります。

レバーハンドルの操作が、使い始めより重くなる場合があります。
※ご使用いただく間（0～6カ月程度）に、内部の部品がなじむ現象で、故障ではありません。

ハンドシャワーの引出し



ハンドシャワーは引き出して使用できます。

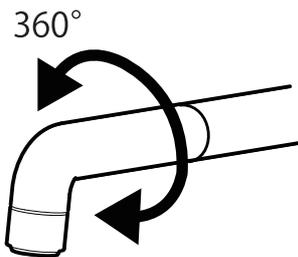


ハンドシャワーが収納しにくいときは、シャワーホースに手をそえてください。

寒い時期、ハンドシャワーの出し入れが固いときは、しばらくの間、湯または水を通水すると、入りやすくなります。

吐水角度の調節

【Lタイプ】

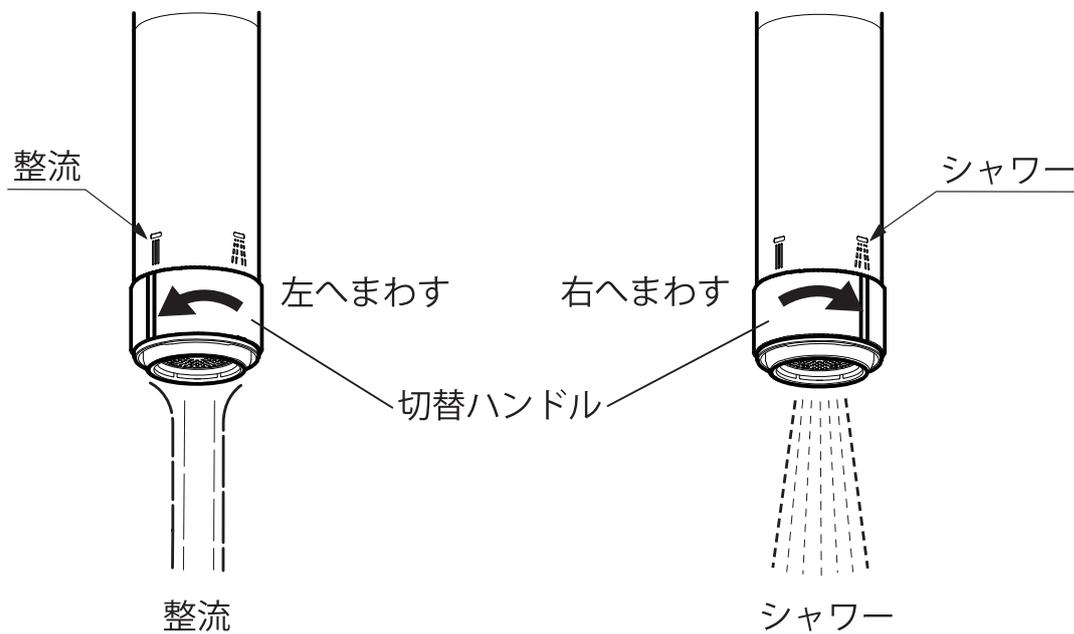


ハンドシャワーは納めたまま 360° 回転します。

水がシンクの外に飛び出さないようにご使用ください。

整流・シャワーの切替え

吐水口先端の切替ハンドルをまわすことで、整流とシャワーを切り替えられます。

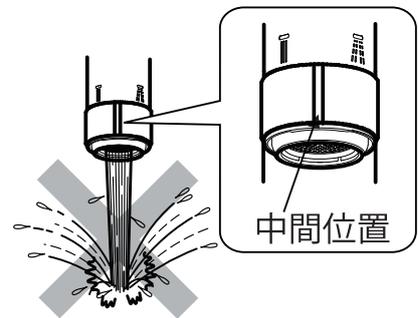


※シャワー形状は商品により異なります。

注意

切替ハンドルは、確実にシャワーもしくは整流の位置に切り替えてください。

※中間位置で止めると水が飛びはね、衣服を濡らすおそれがあります。



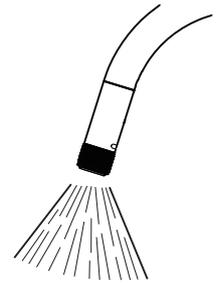
切替ハンドルをシャワー位置に切り替える際、操作が重く感じる場合がありますが、構造上パッキンをつぶすための抵抗感であり、不具合ではありません。

※整流位置に切り替える際は、抵抗感はありません。

給水圧力が低い場合（流動時 0.2MPa 以下）は、浄水をご使用のときにシャワーにならないことがあります。

【ひろびろシャワー】(G-JF-A型)

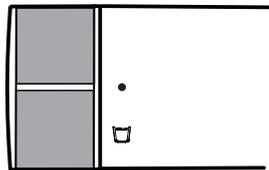
シャワーが下に行くほど広がるため、水を当てる高さを変えることで洗うものに適したシャワーの幅が選べます。そのため、小さなものから大きなものまで効率よく洗えるシャワーです。



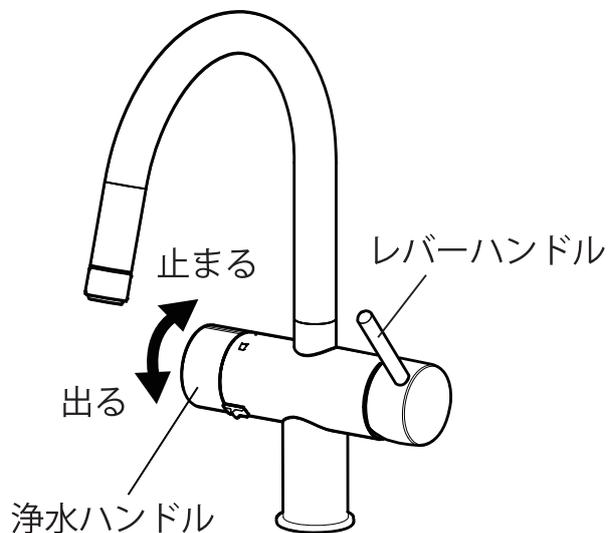
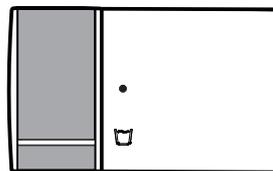
浄水を出す・止める

浄水ハンドルを手前にまわすと浄水が出ます。

止まる



出る



注意

浄水ハンドルとレバーハンドルを同時に開かないでください。

- 満足な浄水性能が得られない場合があります。
- 浄水カートリッジの寿命が短くなる場合があります。

凍結のおそれがある場合

水栓や配管が凍結すると部品が破損し、漏水の原因となります。

凍結による破損は、保証期間内でも**有料修理**となります。

凍結のおそれがある場合や、長期間使用しないときは、急な冷え込みにそなえて、凍結予防を行ってください。

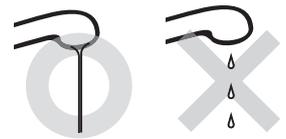
凍結予防のしかた

水栓周囲の温度が氷点下にならないようにしてください。なお氷点下になることが予想される場合は次の対策をしてください。

一般地の場合

凍結のおそれがある場合は、以下の対策で凍結を予防できる場合があります。

- 少量の糸引き状の水を出したままにする。
※シングルレバー水栓の場合は混合位置にしてください。給湯器を着火させる必要はありません。
- 配管などに保温材を巻く。



寒冷地の場合

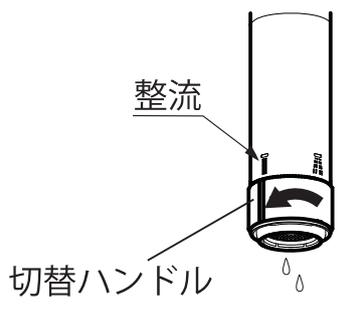
凍結のおそれがある場合は、次の手順で水栓の水抜きをしてください。

準備

ご自宅の配管の水抜きをしてください。

必ず実行してください。配管内の水抜きを行っていないと、水栓内の水が十分に抜けず凍結のおそれがあります。

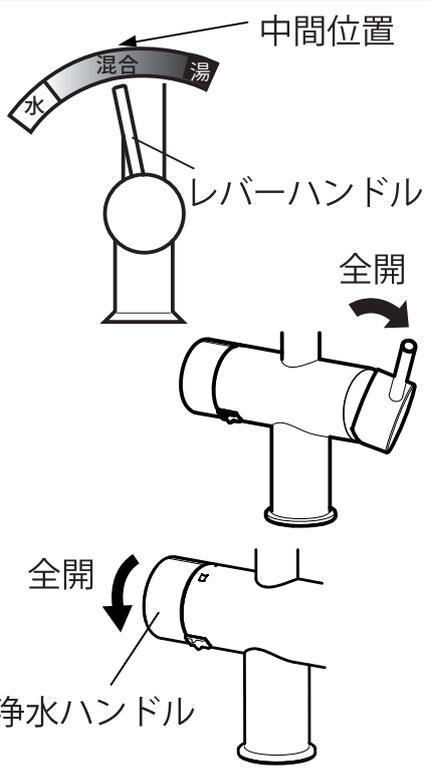
1. 水を受ける容器 (ボウルなど) をカウンター下の水抜栓の下に置く。



2. 切替ハンドルを整流側にまわす。

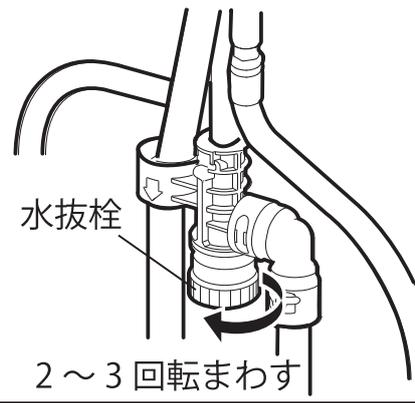


3. ハンドシャワーを引き出し、よく振って水を切ったあと、吐水口に戻す。

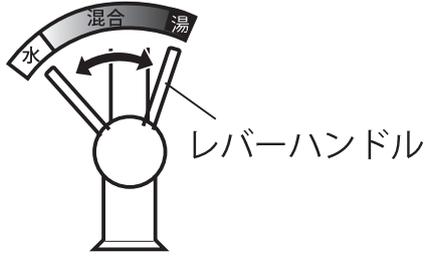


4. レバーハンドルを湯と水の中間位置にして全開にする。

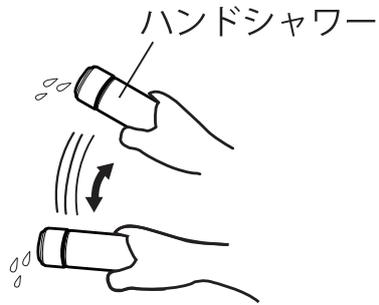
5. 浄水ハンドルを全開にする。



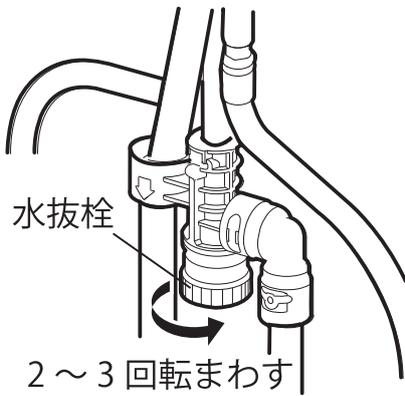
6. カウンター下にある水抜栓を矢印の方向へ 2 ~ 3 回転まわす。



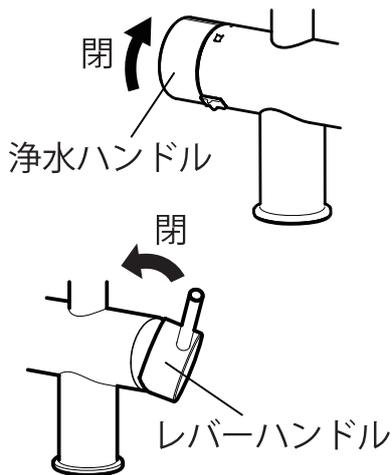
7. レバーハンドルを全開状態で湯側から水側まで数回まわす。



8. ハンドシャワーをいっぱいまで引き出し、よく振り、水が出なくなったら吐水口へ戻す。



9. 水抜栓を矢印の方向へ止まるまでまわす。



10. 浄水ハンドル、レバーハンドルを閉じる。

浄水カートリッジについて

浄水性能を発揮するため、定期的なカートリッジ交換が必要です。

浄水カートリッジの交換時期の目安

総ろ過流量 1,200L がカートリッジ交換の目安です。

交換サイクルは、ご家族人数・ご使用頻度・ご使用量によって変わります。また水質によって短くなることがあります。

ご家族人数	ご使用量の目安	交換時期の目安
5人以上	20L/日	2ヵ月
3～4人	13L/日	3ヵ月
1～2人	10L/日	4ヵ月

- 毎朝、ご使用前に 10 秒以上浄水を流してください。
- 2 日以上ご使用にならなかったときや、新しい浄水カートリッジを取り付けたあとは、1 分以上浄水を流してからご使用ください。
- 長期間 (1 ～ 2 週間程度) ご使用にならないときは、浄水カートリッジを清潔なポリ袋などに入れて密閉し、冷蔵庫で保管してください。また再使用される前に、1 分以上浄水を流してからご使用ください。
- 2 週間以上ご使用にならなかったときは、浄水カートリッジの交換をおすすめします。

※残留塩素を除去しているため雑菌が繁殖しやすくなり、体調を損なうおそれがあります。

浄水カートリッジの購入方法

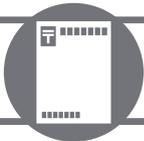
交換用浄水カートリッジは、LIXIL 公式通販サイトにてインターネットよりご購入いただけます。

商品同梱のご登録はがきをご投函いただきご注文いただくこともできます。



インターネット

https://s.lixil.com/grohe_parts/
受付時間:24時間



ハガキ

LIXILカートリッジショップ 行



電話でお申し込み

0120-1946-01

受付時間 9:00~17:00 (月~金)

※土日祝、年末年始、夏期休暇は除く

- コースや金額など、詳しくは商品同梱のご案内チラシをご覧ください。

オンラインショッピングサイトで浄水カートリッジの模倣品が販売されているケースが報告されております。

水栓ご購入の正規取扱店もしくは LIXIL 公式通販サイトでのご購入をおすすめいたします。

浄水カートリッジの交換方法

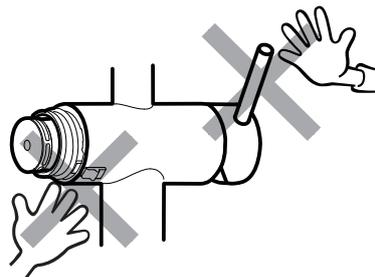
浄水カートリッジの取付けや交換は、以下の手順で行ってください。

動画はコチラ！
※別途通信料が発生する場合があります。

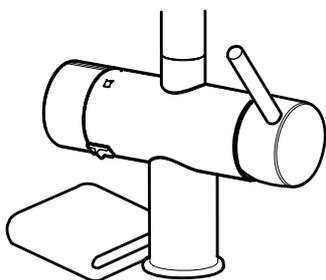


重要

- 高温の湯をご使用のあとは、浄水カートリッジの取り付け、交換は行わないでください。しばらく水を流してから行ってください。
※水栓内に残っている高温の湯が出て、ヤケドをするおそれがあります。
- 浄水カートリッジの取付け、交換時にレバーハンドルやボタンを操作しないでください。
※高温の湯が出て、ヤケドをするおそれがあります。
※家財等を濡らす財産損害発生のおそれがあります。

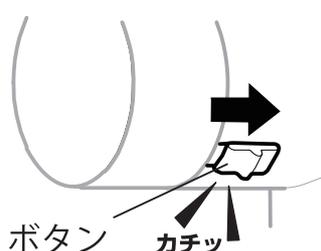


- 浄水カートリッジを落とさないでください。
※破損して満足な性能が得られない場合があります。

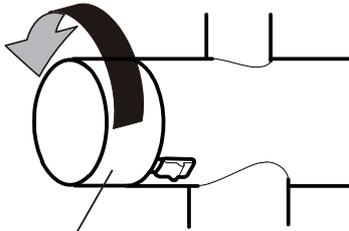


1. 水栓の下に水を受けるタオルなどを置く。

浄水カートリッジを交換する際、少量の水が流れ出ることがあります。

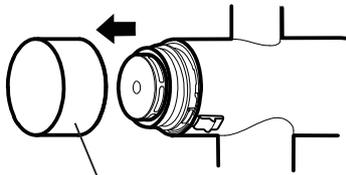


2. ボタンを左から右へスライドさせる。



浄水ハンドル

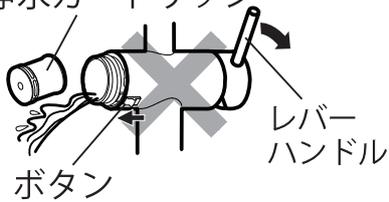
3. 浄水ハンドルを矢印の方向へ約 1 回転まわし、外す。



浄水ハンドル

注意

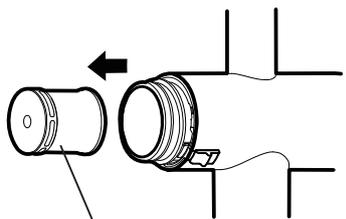
浄水カートリッジ



ボタン

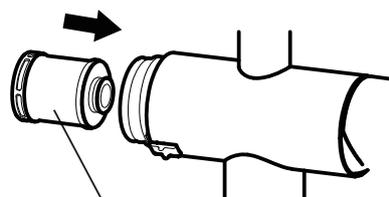
レバーハンドル

浄水ハンドルを外した状態で、レバーハンドルやボタンを操作しないでください。
※浄水カートリッジの取付部から高温の湯が出て、ヤケドをするおそれがあります。
※浄水カートリッジの取付部から水が出て、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。



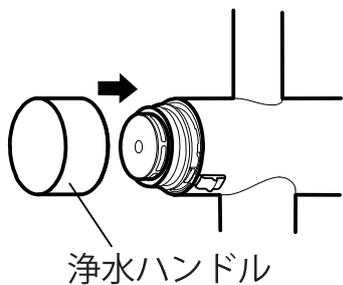
浄水カートリッジ

4. 浄水カートリッジを外す。

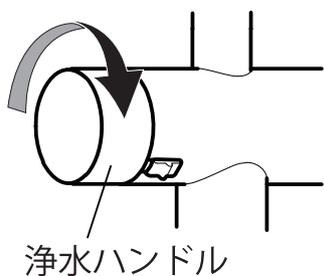


浄水カートリッジ

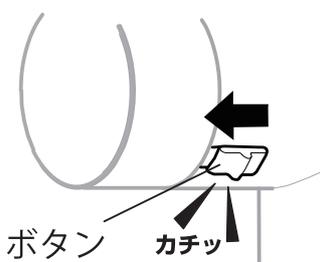
5. 新しい浄水カートリッジを向きに気をつけて入れる。



6. 浄水ハンドルを差し込む。



7. 浄水ハンドルを矢印の方向へ止まるまでまわす。(約1回転)



8. ボタンを右から左へスライドさせる。

古い浄水カートリッジは、各自治体の区分に従って捨ててください。区分が不明な場合は、燃えないゴミとして捨ててください。(浄水カートリッジは、樹脂・セラミック・活性炭・不織布で構成されており、分解できません。)

日常のお手入れ

いつまでもご愛用いただくために、普段のお手入れは次のことに注意してください。

布などを使用したお手入れ

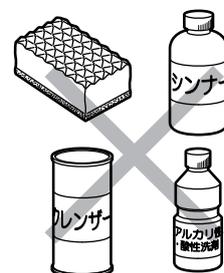
- 汚れは、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。それでも落ちないときは水拭きしてください。
- 水栓の裏側や狭い隙間などは、30cm程度の薄い布の両端を持ち左右に動かしながら拭き取ってください。
- お手入れ後は、水滴や汚れを残さないように、から拭きしてください。
- 黒色の水栓は表面保護のためにオイルが塗布されています。お手入れの際に表面を拭いた布が黒っぽくなる場合がありますが、オイルの染みや汚れによるもので問題ありません。

重要

商品の表面を傷めるおそれのある以下のものは使用しないでください。

- クレンザー、磨き粉などの粒子を含んだ洗剤
- 酸性洗剤、塩素系漂白剤、アルカリ性洗剤
- 研磨粒子入スポンジ、ナイロンたわし、ブラシなど
- シンナー、ベンジンなどの溶剤

※ヒビ割れや変形、変色、故障、性能劣化の原因となります。



- メラミンフォームをご使用の際は、こすりすぎるとキズがつくことがありますのでご注意ください。
- 壁面のタイルなどをカビ取り剤などで洗浄した場合は、タイルおよび水栓を十分水洗いしてください。
- 着色されたうがい薬などが商品に付いた場合は、商品表面の変色の原因となりますので、すぐに水洗いしてください。

変色やキズがついてしまった場合は、お買い求めの取扱店・販売店またはグローエサービスセンターへお問い合わせください。

水の出口の掃除

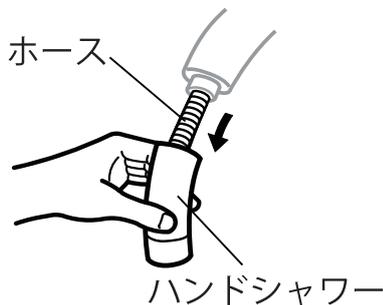
水の出口は、常に清潔な状態を保つように心がけてください。ご使用中のはね返りや食材が水の出口に付着し、汚れる場合があります。熱湯消毒などをした清潔な歯ブラシなどでこまめに掃除をしてください。

定期的なお手入れ

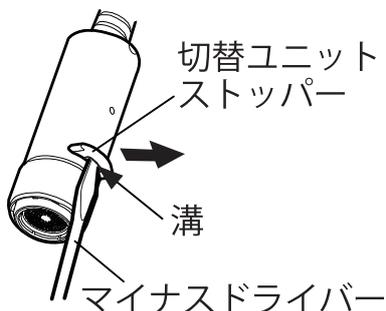
長くご使用いただくために定期的なお手入れをおすすめします。お手入れのときに異常を見つけた場合は、お買い求めの取扱店またはグローエサービスセンターへ修理をご依頼ください。

また漏水している場合は、修理を依頼される前に止水栓または元栓を閉めてください。

ストレーナーの掃除



1. ハンドシャワーを引き出す。



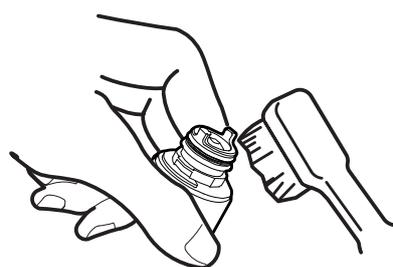
2. 裏側にある切替ユニットストッパーの溝にマイナスドライバーなどを差し込み、引き抜く。

切替ユニットを工具などでまわさないでください。

※破損の原因となります。



3. 切替ユニットを外して、ストレーナーについてゴミを歯ブラシなどで洗剤を使わずこすり落とす。

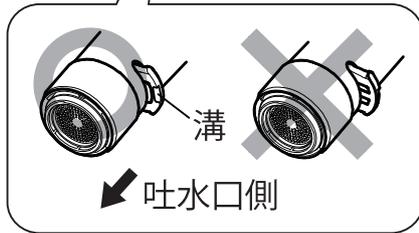




4. 切替ユニットを位置合わせの向きを合わせるようにはめ込む。



5. 切替ユニットストッパーの溝が吐水口側になるようにはめる。

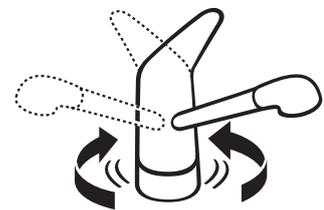


6. 切替ユニットが抜けないことを確認し、ホースを戻す。

吐水口部の操作性 (月 1 回以上)

ときどき吐水口部をまわしてください。

吐水口部を長期間まわさずに使用すると、回転部に水アカなどが付着し、まわりにくくなります。無理にまわそうとすると、配管に負荷がかかり、漏水の原因となります。



水まわりの漏水（年2回以上）

洗面台やキッチンキャビネット内の水まわりの漏水がないか点検してください。

見えない部分は特に注意が必要です。

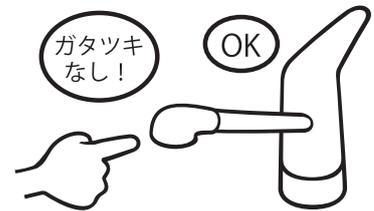
劣化・摩耗などで部品が破損し、ケガをしたり、漏水して家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。



水栓本体のガタツキ（年2回以上）

水栓本体のガタツキがないかを確認してください。

水栓本体にガタツキがあるままご使用になると、配管に負担がかかり、漏水の原因となります。

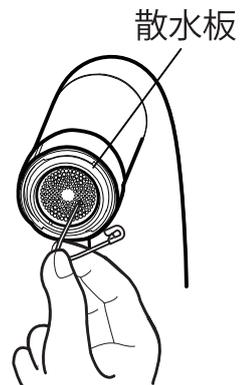


散水板の掃除（年1回）

年に1回程度、水の出口である散水板の穴を安全ピンなどで刺して、目詰まりを取ってください。

散水板に水アカやゴミがたまると、流量が少なくなったり、水切れが悪くなります。

- つまようじで取らないでください。
※詰まるおそれがあります。
- 強い力で刺さないでください。
※散水穴が変形したり、内部が破損するおそれがあります。
- 安全ピンの取り扱いに注意してください。
※ケガをするおそれがあります。



定期的な部品交換のお願い

安全・快適にご使用いただくため定期的な部品交換が必要です。お買い求めの取扱店またはグロエサービスセンターへ修理をご依頼ください。

※部品交換の際は、商品状況により摩耗箇所以外の部品交換も必要な場合があります。

摩耗劣化する部品の交換

- 部品が摩耗・劣化すると漏水などの原因となるため交換が必要です。
※保証期間外の各部品交換は、有料になります。
- 摩耗劣化する部品の例（水栓の種類によって異なります）
※例）逆止弁、ハンドル、ハンドシャワー、シャワーホース、ソケット部、バルブ部（シングルレバーカートリッジなど）、パッキンなど

〈定期的な点検・部品交換のめやす〉



逆止弁、減圧弁は3～5年を目安に交換してください。

逆止弁、減圧弁が正常に機能しなくなると、水が逆流するおそれがあります。減圧弁が正常に機能しなくなると、漏水するおそれがあります。

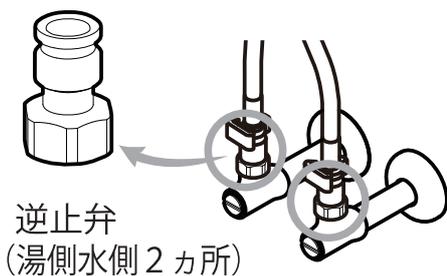
逆止弁

減圧弁

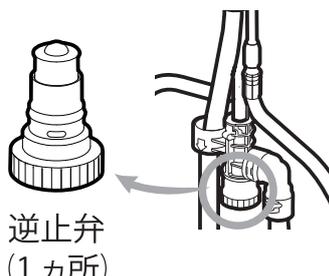
一般地仕様の場合

寒冷地仕様の場合

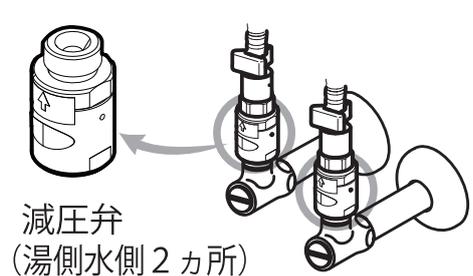
一般地・寒冷地共通



逆止弁
(湯側水側2カ所)

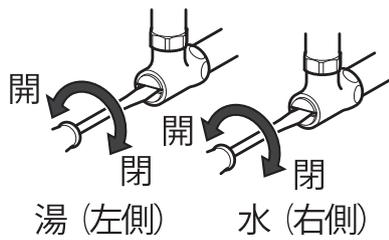


逆止弁
(1カ所)



減圧弁
(湯側水側2カ所)

修理を依頼される前に



漏水している場合は、水側と湯側の止水栓を閉めてください。

その後、「アフターサービスについて」をご参照いただき、修理を依頼してください。

水を止めたあとに少しの間水が垂れる		
故障ではありません。	ハンドシャワー内にたまった水が出てくるためです。	—

温度が安定しない、温度調節がうまくできない		
給湯機器は正常に作動していますか？	給湯器が正常に作動している場合でも、給湯器と水栓の配管距離が長い場合は、湯が出てくるまで時間がかかる場合があります。湯の位置にして水を出したまま、しばらくお待ちください。	—
【ガス給湯器をご使用の場合】 流量を絞りすぎていませんか？	適切な流量になるまで止水栓もしくは水栓のハンドルを開いてください。	P.34
【ガス給湯器をご使用の場合】 水温は高くありませんか？	給湯器の設定温度を少し上げてください。	—
湯水の止水栓は調整されていますか？	湯の流量が少ないと、給湯器が点火しません。また水圧が高いか、湯水の圧力に差があることも考えられます。「止水栓による流量調整」をご参照いただき、湯側・水側の止水栓を調整してください。	P.34
レバーハンドルの位置は湯側にありますか？	湯が出る位置までレバーハンドルを湯側にまわしてください。もしくは、レバーハンドルを湯側全開にしてください。	P.13

こんな時は

温度が安定しない、温度調節がうまくできない		
ストレーナーにゴミが詰まっていますか？	ストレーナーにゴミが詰まっている場合は取り除いてください。	P.27
散水板にゴミが詰まっていますか？	散水板にゴミが詰まっている場合は取り除いてください。	P.29

温度や流量の調節がしづらい		
流量は止水栓で適切に調整されていますか？	水圧が高いか、湯水の圧力に差があることが考えられます。「止水栓による流量調整」をご参照いただき、流量を調整してください。	P.34

浄水カートリッジが黒く見える		
故障ではありません。	浄水カートリッジの外側の不織布が濡れて内部の活性炭が透けて見えるためです。	—

水栓から音がする		
レバーハンドルを早く閉めていませんか？	水を止めたときに『ドン』と音がするウォーターハンマー現象が考えられます。止水栓で流量を適切に調整いただくか、ゆっくりとレバーハンドルを閉めてください。	—
流量は止水栓で適切に調整されていますか？	流量が多いと、水が流れる流水音がします。「止水栓による流量調整」をご参照いただき、流量を調整してください。	P.34

流量が少ない		
湯水の止水栓は十分に開いていますか？	「止水栓による流量調整」をご参照いただき、流量を調整してください。	P.34
ストレーナーにゴミが詰まっていますか？	ストレーナーにゴミが詰まっている場合は取り除いてください。	P.27
散水板にゴミが詰まっていますか？	散水板にゴミが詰まっている場合は取り除いてください。	P.29

流量が少ないときに水の流れが乱れる		
故障ではありません。	流量が少なすぎると整流が乱れることがあるため、少し流量を増やしてご使用ください。	—
ストレーナーにゴミが詰まっていますか？	ストレーナーにゴミが詰まると、水が乱れることがあります。「ストレーナーの掃除」を参照いただき、掃除をしてください。	P.27

浄水の流量が少ない		
浄水カートリッジが目詰まりしていませんか？	浄水カートリッジを新しいものに交換してください。	P.22

レバーハンドル操作が始めより重くなる		
故障ではありません。	ご使用していただく間(0～6ヵ月程度)に、内部の部品がなじむことによる現象です。	—

吐水口操作が重い		
ときどき吐水口部をまわしていますか？	定期的に吐水口部をまわしてください。ご使用いただく間に内部の部品がなじみ、操作しやすくなることがあります。	—

シャワー・整流が切り替わらない		
切替ハンドルをまわしきっていますか？	シャワー・整流を切り替えるときは、切替ハンドルが止まる位置までしっかりとまわしてください。	—

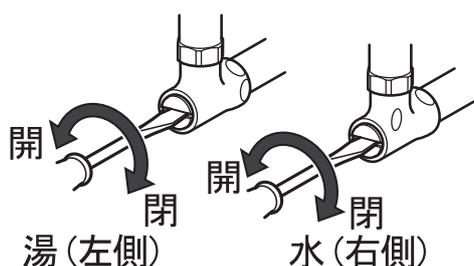
使用中レバーハンドルが勝手に動く		
流量は止水栓で適切に調整されていますか？	水圧が高く、流量が多過ぎることが考えられます。「止水栓による流量調整」をご参照いただき、流量を調整してください。	 P.34

こんな時は

浄水が、変なおいや味がする		
浄水カートリッジが入っていますか？	浄水カートリッジを取り付けてください。	P.22
浄水カートリッジの交換時期を過ぎていませんか？	浄水カートリッジを新しいものに交換してください。	P.22
浄水カートリッジが目詰まりしていませんか？	浄水カートリッジを新しいものに交換してください。	P.22

以上の確認を行っていただいても問題が解決されない場合は、「アフターサービスについて」をご参照いただき、お買い求めの取扱店またはグローバルサービスセンターまでお問い合わせください。

●止水栓による流量調整



1. レバーハンドルを湯側いっぱい位置にして全開にします。
2. 湯側の止水栓をまわして適量に調整します。
3. レバーハンドルを水側いっぱい位置にして全開にします。
4. 湯の吐出量とほぼ同じになるように水側の止水栓を調整します。

アフターサービスについて

1. 修理サービスを依頼される前に

「修理を依頼される前に (P.31)」を確認してください。

⚠ 注意

修理技術者以外の方は絶対に分解したり、修理・改造を行わないでください。
※ケガをしたり、故障・破損の恐れがあります。



2. 保証書と保証期間

この商品は、保証書がついています。保証書は、取扱店で所定事項を記入してからお渡しいたします。記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

保証期間は取付けの日から2年間です。

保証期間内でも有料になることがありますので、保証書の記載内容をよくご確認ください。

3. 修理を依頼される時

＜保証期間中は＞

- 修理に際しては、保証書をご提示ください。
- 保証書の規定にしたがって修理させていただきます。

＜保証期間が過ぎているときは＞

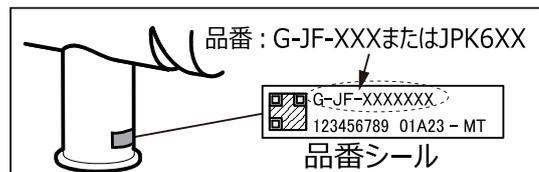
- 修理すれば使用できる商品については、ご希望により有料にて修理させていただきます。

＜修理料金は＞

- “技術料”+“出張料”+“部品代”で構成されています。

＜連絡していただきたい内容＞

1. ご住所、ご氏名、電話番号
2. 商品名
3. 品番（商品に表示、右記参照）
4. ご購入日
5. 故障内容、異常の状況
6. 訪問ご希望日



※品番は最後まで読みとってご連絡ください。

4. 部品の保有期間について

当社は商品の補修用性能部品（商品の機能を維持するために必要な部品）を製造打切り後最低10年保有しています。この部品保有期間を修理対応可能の期間とさせていただきます。

保有期間が経過した後でも、故障箇所によっては修理可能な場合がありますのでご相談ください。

5. アフターサービス等についておわかりにならないとき

《商品のお問い合わせ・修理のご依頼は》

お求めの取扱店またはグローエサービスセンターへ

TEL 0570-666-368

FAX 011-200-1283

WEB <https://www.grohe.co.jp/support/contact/>

受付時間 平日 9:30 ~ 17:30 (受付・お問い合わせ)

平日夜間・土・日・祝日 24時間 (漏水等緊急時の受付のみ)

当社は、当社取扱商品のユーザーさま及び流通業者さま等の個人情報を商品納入にあたって取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンス、その他当社 プライバシーポリシーに記載の目的のために利用させていただきます。

個人情報の取り扱いについての詳細は、当社ホームページの「プライバシーポリシー」をご覧ください。

仕様

※本仕様書は浄水カートリッジが商品同梱の G-JF-K31 の場合です。別売の浄水カートリッジ G-JF-K32 は仕様が異なりますので、浄水カートリッジの外箱の仕様表をご参照ください。

品番	JPK618 型、JPK619 型、JPK620 型、JPK621 型 G-JF-AM561SY 型、G-JF-AL561SY 型	
カートリッジ品番	G-JF-K31	
種類	浄水器 II 形	
材料の種類	水栓部	EPDM、PPS、ポリアセタール
	浄水カートリッジ部	ポリプロピレン
ろ材の種類	セラミック、活性炭、不織布	
ろ過流量	2.3L / 分 (流動時 0.1MPa)	
使用可能な最小動水圧	0.07MPa	
浄水通水温度	常温の水温 (注1)	
水栓使用水圧	0.07MPa (流動時) ~ 0.75MPa (静止時)	
初期放流時間	約 1 分間 (浄水カートリッジ新品の時、および 2 日以上未使用の時)	
毎朝放流時間	約 10 秒間	
除去できない物質	水に溶け込んでいるミネラル分 (カルシウムなど)、鉄分、重金属類 (銅など)、塩分 (海水など)	
浄水能力 日本産業規格 (JIS S 3201) による試験結果	遊離残留塩素	総ろ過水量 1,200L、除去率 80%
	濁り	総ろ過水量 1,200L、ろ過流量 50%
	ブロモホルム	総ろ過水量 1,200L、除去率 80%
	テトラクロロエチレン	総ろ過水量 1,200L、除去率 80%
	トリクロロエチレン	総ろ過水量 1,200L、除去率 80%
	CAT (農薬)	総ろ過水量 1,200L、除去率 80%
	2-MIB (注2)	総ろ過水量 1,200L、除去率 80%
	溶解性鉛	総ろ過水量 1,200L、除去率 80%
	ベンゼン	総ろ過水量 1,200L、除去率 80%
	ジェオスミン	総ろ過水量 1,200L、除去率 80%
	陰イオン界面活性剤	総ろ過水量 1,200L、除去率 80%
	フェノール類	総ろ過水量 1,200L、除去率 80%
カートリッジの交換時期の目安	3 ヶ月 (13L / 日使用時の場合) <目安: 3 ~ 4 人家族>	

(注1): 「常温の水温」とはレバーハンドルを水側いっぱいにして通水したときの温度。

(注2): 2-メチルイソボルネオール、カビ臭のこと。

保証書

本書は、本書記載内容で、無料修理を行うことをお約束するものです。下記保証期間内に故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お買い求め取扱店に修理をご依頼ください。

※品番・取付日・お客さま・取扱店の欄に記載のない場合は、無効になります。

品名：オールインワン浄水栓		(品番：)	
保証期間	取付日より2年間 (浄水カートリッジは除く)	取付日	年 月 日
お客さま	おなまえ	取扱店名	TEL () -
	おところ		
	おでんわ () -		
無効			
お客さまへ	・保証書は再発行しませんので、紛失されないよう大切に保管してください。 ・お客さまにご記入いただくこの保証書の個人情報につきましては、保証期間内の無料修理 対応およびその後の安全点検活動のために利用させていただきます。		

無料修理規定 (保証規定)

- 「取扱説明書」・「ラベル」などの注意書に従った正常な使用・維持管理状態で、保証期間内に故障した場合、無料修理いたします。
- 無料修理をお受けになる場合、お買い求めの取扱店にご依頼のうえ、本書をご提示ください。
- ご転居、ご贈答品などで、本書に記載の取扱店に修理を依頼できない場合は、取扱説明書に記載のグローエサービスセンターにご相談ください。
- 保証期間内でも、以下の場合、有料修理とさせていただきます。(免責事項)
 - 用途以外 (車両、船舶及び使用頻度が極度に高い業務用等) に使用した場合の故障及び損傷等の不具合
 - 指定業者や施工説明書等に基づかない施工及び工事に起因する不具合
 - お客さまが適切な使用・維持管理を行わなかった事による故障及び損傷等の不具合
 - 専門業者以外による移動・修理・分解などに起因する不具合
 - 建築躯体の変形 (強度不足・ゆがみ) 等製品以外の不具合に起因する当該製品の不具合
 - 経年変化使用に伴う外観上の現象 (塗装の色あせ、もらい錆等) または使用に伴う消耗部品の摩耗等により生じる不具合
 - 海岸付近、温泉地などの地域における腐食性の空気環境及び公害環境 (煤煙、塩害、砂塵、各種金属粉、硫化水素ガスなど各種ガス) に起因する不具合
 - 小動物 (犬、猫、ねずみ、昆虫等) の行為または蔓 (つる) や根などの植物の害に起因する不具合
 - 天災地変 (火災、爆発等事故、落雷、地震、噴火、風水害、津波、地盤沈下、凍結、雪害等) に起因する不具合による故障及び損傷
 - 戦争・暴動等の破壊行為または犯罪等の不法行為に起因する破損や不具合
 - 自然現象や住環境に起因する結露・染み出し・かび等の現象
 - 消耗品 (浄水カートリッジ、パッキン、ヒューズ、電池等) 類の消耗に起因する故障および損傷などの不具合
 - 温泉水、井戸水などであって水道法に定められた飲料水の水质基準に適合しない水を給水したことに起因する故障及び損傷不具合
 - 寒冷地仕様でない製品の場合の凍結による故障及び損傷
 - 給水・給湯配管の錆、砂やごみなどの異物の配管内流入及び水あか固着に起因する不具合
 - ガス・電気・給水等の供給で指定された以外の環境 (異常ガス圧、異常電源・電圧・周波数、異常電磁波、異常水圧・水质、音、振動等) に起因する故障及び損傷などの不具合
 - 保証書の期限切れまたは提示がない場合
 - 本書にお取付日・お客さまのお名前・取扱店名の記入のない場合、あるいは字句の書き替えられた場合
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理を行うことをお約束するものです。従って、本書によって、お客さまの法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理など、ご不明な場合、お買い求めの取扱店または取扱説明書に記載のグローエサービスセンターにお問い合わせください。
- 修理に必要な補修用性能部品の保有期間は、製造打切後 10 年です。

商品のお問い合わせ・修理のご依頼はグローエサービスセンターまで

TEL 0570-666-368

FAX 011-200-1283

WEB <https://www.grohe.co.jp/support/contact/>

受付時間 平日 9:30~17:30 (受付・お問い合わせ)

平日夜間・土・日・祝日 24 時間 (漏水等緊急時の受付のみ)

株式会社 LIXIL

ホームページアドレス <https://www.lixil.co.jp/>